

各 位

会社名 太洋工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 細江美則  
 (JASDAQ・コード: 6663)  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役管理本部長 阪口豊彦  
 兼経営企画部長  
 電 話 073-431-6311

特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩し  
 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年12月期において、当社が保有する子会社株式の減損処理による特別損失の計上、及び繰延税金資産の取崩しを行う必要が生じたのでお知らせいたします。

また、当社は、本日開催の取締役会において、平成25年7月26日に公表した平成25年12月期(平成24年12月21日～平成25年12月20日)の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社が保有する連結子会社のマイクロエンジニアリング株式会社の株式につきまして、同社の財政状態、経営成績及び今後の見通し等を勘案し、個別決算において子会社株式評価損29百万円を特別損失として計上いたします。

なお、子会社株式評価損は連結上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査委員会報告第66号)に基づき、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取崩し、12百万円を法人税等調整額として計上いたします。

3. 平成25年12月期 通期連結業績予想の修正等

	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4,228	△73	△57	△70	△12.11
今回修正 (B)	3,850	△125	△91	△108	△18.62
増減額 (B-A)	△377	△51	△33	△38	—
増減率 (%)	△8.9	—	—	—	—
ご参考：前期実績 (平成24年12月期)	3,765	△166	△136	△184	△31.57

4. 平成25年12月期 通期個別業績予想の修正等

	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4,071	△24	△3	△15	△2.71
今回修正 (B)	3,731	△107	△62	△111	△19.05
増減額 (B-A)	△339	△82	△58	△95	—
増減率 (%)	△8.3	—	—	—	—
ご参考：前期実績 (平成24年12月期)	3,611	△133	△123	△185	△31.79

#### 5. 修正理由

通期連結業績予想については、基板検査機事業における海外向けの外観検査機及び新機種の通電検査機、並びに検査システム事業における表面検査システムの販売計画に遅れが生じたこと等から、売上高は当初予想を377百万円下回る3,850百万円（前年同期比2.3%増）となる見込みであります。損益については、上述のとおり販売が計画どおり進展しなかったこと等に伴う売上総利益の減少により、営業損益は当初予想より51百万円悪化の125百万円の営業損失（前年同期は166百万円の営業損失）、営業外収益として作業くず売却益等を計上したことから、経常損益は当初予想より33百万円悪化の91百万円の経常損失（同136百万円の経常損失）となる見込みであります。また、上記のとおり繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額を計上したことから、当期純損益は当初予想より38百万円悪化の108百万円の当期純損失（同184百万円の当期純損失）となる見込みであります。

通期個別業績予想の売上高、営業損益及び経常損益については、通期連結業績予想と同様の理由であります。当期純損益については、上記のとおり子会社株式評価損を特別損失に計上したことから、当初予想より悪化を見込んでおります。

#### 6. 平成25年12月期配当予想

期末配当金については、平成25年2月1日付当社「平成24年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」からの変更はなく、期末に普通配当として1株当たり3円00銭の配当（年間配当金3円00銭）を行う予定であります。なお、本件については、平成26年3月18日開催予定の第53期定時株主総会に付議する予定であります。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上